

ひめだ高松ニュース

No. 749

06.12.20

12月定例市議会報告

定例市議会と知事選挙の同時進行も終わりました。本号は、日本共産党市議団の一般質問を報告します。

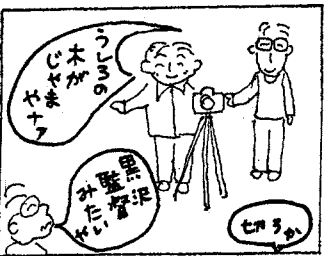
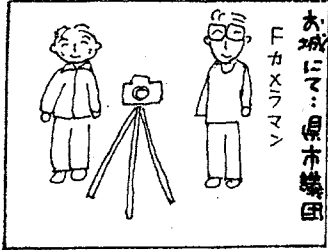
学童保育・計画の前倒し実施

12月5日(火)日本共産党の森下佐知子議員は、学童保育と放課後子どもプランについて一般質問をしました。森下議員は、09年度までにまだ開設できていない若竹学級に校舎を毎年3校ずつ開設する計画について、切実な要求があり計画を前倒して進めることを要求。

国保・市独自の割軽減枠拡大

12月6日(水)日本共産党の後みつる議員は、6月に国会で「医療制度改革法」が与党の賛成多数で可決したこと、10月から70才以上の現役並み所得がある世帯の窓口負担が2割から3割に引き上げられ、70才以上の療養病床の食費と居住費の負担が増え、高額療養費の負担の上限が引き下げられることなどについて、その影響と対策について、一般質問をしました。

フリーの人々



次号予告

12月31日と1月7日付赤旗日曜版が合併となり、1月14日付け日曜版折り返しになります。



こんにちは

県会議員の

ふじい健太郎

です。(その178)

木村前知事の辞職による出直し知事選挙が17日投票で行われました。

私たちは「官製談合防止、くらし擁護の県政の実現」をめざして金権腐敗と縁のない「泉」とした「さん」を推せんして選挙に臨みましたが及びませんでした。投票率は、35%と低調でしたが、9万6800人の方からの支持をいただきました。

新しい知事には、自民党・公明党推せんで官舎出身の「仁坂吉伸」氏が19万5千7百9票を得て初当選しました。新知事にこれまで県政の談合体質や業界との癒着を断ち切れるか、雇用、医療、福祉など県民の利益を守る立場から行動できるか、同和行政のやがみをどう正していくのか、問われなくてはなりません。

来年早々には臨時議会2月には予算議会があります。皆さんのご意見をお待ちしております。

この力を今後の県政運営に生かせるようがんばってまいります。



ふじい健太郎 県会議員

後議員は、国保加入世帯の負担が増えるもとで独自減免枠の拡大を求めました。市長は、従来までの3人以

コミュニティバス・北東部の交通網の整備

12月7日(木)日本共産党の南畑幸代議員は、北東部へのコミュニティバスを初めとした交通網の整備について一般質問をしました。南畑議員は、直川用地に保健福祉センター・コミセンを設置される計画にあわせ

上世帯に加えて、単身世帯2人世帯を新たに軽減対象とするなどの措置について試算も含め検討すると答弁

て、高齢化が進む地域の交通網の整備について、路線バスの拡充やコミュニティバス、スクールバスやジャブスタクシーの活用を図ることを求めました。

南畑議員は、教育予算が一般会計の1割以下という

状況が続いていることについて、老朽施設の修繕などやるべきことができているか求めました。

海外出張の支度料は廃止せよ

12月8日(金)日本共産党の大畑主馬議員は、海外出張の際に支払われている支度料(市長・議員は5万

3900円、職員は2万6950〜3万9080円)の廃止を提案しました。市長は「県が今年度から廃止したことなどから額の見直し

いことや虎伏分校の劣悪な教育環境を指摘し、改善を求めました。

しを含め支度料のあり方を検討したい」と答弁。大畑議員は、旧同和対策に間わって特定団体の利権

紀州じやーなる議員定数削減は反対 アンケート

紀州じやーなる代表者・宜保高弘氏から「議員定数削減に賛成が反対か」というアンケート用紙が届きましたので、私、ひめだは「反対」と次のような理由を記入し回答しました。

本じりや職員勤務態度の問題が関西一田で大手社会党的批判を受けていることについて、市職員の中に正当な理由のない長期欠席や住営住宅家賃の滞納、市税滞納はないかと質問。市税滞納で給与の差し押さえなどがあることが判明。

定数は多いほど市民の多様な意志や要求を市政に反映できるのは当然です。

財政状況の悪化はスカイタウン造成、地下駐車場建設など事業の必要性、計画性、採算などが十分精査されず進められたからです。日本共産党は、こうした事業が提案された都度、問題点を指摘してきました。

財政再建にあたり行政改革を進めるためにも議会の機能は強化すべきであり、議会の機能と役割を損ねる定数削減には反対です。

こどもたちは 日本共産党



知事選挙では、官製説合事件へのまびしい市民の批判が示されました。「腹いせに、今度はあなたとこへ入水たる」とどっち？ああ共産党ね。

かんばつてローゆたかに住みよい和歌山県をつくる会の車で各地をまわると、こんな激励を受けました。和歌山市では、泉氏は得票を75.0%に伸ばし、共産党の比例票の75.5%を獲得しました。仁坂氏の得票は、木村氏の得票の78%。昨年総選挙の自民、公明両党の比例選挙票の48%にす



くにしげ 秀明 (参議院選挙区 予定候補)

この結果を受けて新知事の課題は大きい。談合事件の再発を防ぎ、市民のくらしを守るために、議会と市民からのまびしい監視の目も重要ですよ。